

中部商取

中部国際空港でCM放映

中部商品取引所は2月17日の中部国際空港開港と同時に同空港4階にある250インチの巨大画面セントラルビジョンでCM放送を始めた。時間は1回30秒。朝7

時から夜10時までの15時間で合計30回放映する。これ以外にも15秒のCMも適時放映している。内容は上場商品の紹介など。

このセントラルビジョンは30分がCM、30分が空港の



案内などを実施している。中部商品取引所もそのひとつ。契約は3年。

安田甫氏死去

米常商事会長の安田甫(やすだ はじめ)氏が1月30日、呼吸不全のため名古屋市の病院で亡くなつた。享年70歳。

健康保険組合設立記念



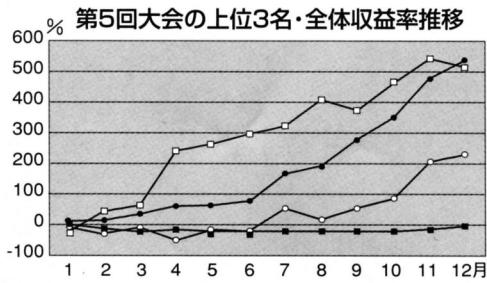
設立パーティーで挨拶する清水正紀全協連会長

清水正紀全協連会長は、運営状況は、経常収入39億2,116万7,000円で、昭和61年度の2・79倍になり、保険料率も1,000分の83から現在は1,000分の70に差額が大きく、豊商事だけでも年間5~6千万円出費を支出しは39億6,866万6,000円で、黒字決算です。不測の事態に備え、15年度末で35億1,080万8,000円の積立金もあり、経常収支にほぼ見合う金額を確保し、健全な状態になっています。

中部商取

中部前から、商品先物取引については「ほとんどの人が損をする」との世評がまかり通っています。国民生活センターへの商品先物取引についての相談件数の増加、裁判事例の中での原告側の言い分、公金横領事件での報道での流用先の例証、商品取引所法改正に当たっての主務省のパブリックコメント募集の際の多くの弁護士の意見表明、委託者資金を流用し続けたあと商品取引員の違約・経営破綻者などが「損ばかり」の証明との言われ方をしています。こうした「業」に対する世間の不信をぬぐうにはどう

	平均収益率 %	参加者数 名	新規参加者数 名
2001年(7~12月)第1回	67.71	42	—
02年(1~6月)第2回	24.86	32	13
02年(7~12月)第3回	29.16	43	19
03年第4回	42.44	51	20
04年第5回	-10.00	77	40



私の意見

不信ぬぐう啓蒙活動を

タイコム証券社長 西田 昭博



すればいいのでしょうか。最も簡にして明なことは、「現実の売買で儲かっている人

収益性をはつきり証明

5回の実戦大会の結果から

すするオンライン取引の大会を開催しています。これは、多くの事例がある仮想売買トではなく、自己資金で実際の商品先物市場での運用実績を競う日本で唯一の試みです。開催期間は1年間(第1~第3大会は半年間)で、参加費3万円、必要預託金は50万円以上。賞金は1位100万円、2位30万円、3位20万円です。米国で20年以上先物コンテスト「ワールドカップ」を

開催し、そこからイラリオニアムズなど著名トレーダーを輩出して評価も高いロビンス・トレーディング社と提携して、そのノウハウを活用しています。なお、大会結果を振り返っています。別表でみると元本に対する収益率(手数料などを差し引いた純利益の比率)は第1回から第4回大会まで高率を維持しました。04年は石油でストップ高ストップ安が多かつたことも響いて初回からマイナス10%を記録しましたが、5大会平均ではプラス30・83%です。また、

別表でみると元本に対する収益率(手数料などを差し引いた純利益の比率)は第1回から第4回大会まで高率を維持しました。04年は石油でストップ高ストップ安が多かつたことも響いて初回からマイナス10%を記録しましたが、5大会平均ではプラス30・83%です。また、

別表でみると元本に対する収益率(手数料などを差し引いた純利益の比率)は第1回から第4回大会まで高率を維持しました。04年は石油でストップ高ストップ安が多かつたことも響いて初回からマイナス10%を記録しましたが、5大会平均ではプラス30・83%です。また、

商取健保の足取り

証言・戦後先物史

昭和49年発足の全国商品取引業厚生年金基金に比べて、全国商品取引業厚生年金基金が設立される1年前、即ち昭和48年頃、友人から業界の存在感を昂揚し、併せて業界内の連帯を強化するため、業界としての年金基金を作ったほうがいいとアドバイスされて、全国商品取引員協会連合会(全協連)の会長、清水正紀カネツ商事社長並びに山口哲全協連専務理事に話を持ち込み、設立された経緯があつた。その10年後の昭和58年頃、清水会長から同様の主旨に基づいて、商品先物業界の健康保険組合を作りたいから協力するように、との話があつた。

たのは、清水会長の情

增となりますよ、とのことだったが、厚生年金基金を創立した際のいきさつもあって、清水会長の要請を断る訳にはいかず、東京都や厚生省への陳情に清水会長のお供で行くなど協力させて頂いた。

結局、カネツ商事と豊商事の2社を核として「この指とまれ」と何社かを勧誘したり、呼びかけて設立にこぎつけたのですが、今思ひ返してみると健保組合設立が成ったのは、清水会長の情熱によるとの感が深い。

——発足当時と比較して、かなり規模が大きくなりました。

多々良 発足初年

度は106事業所、5,

757人が加入しまし

た。その後、商品取引員や商品取引所の合併などから事業所は

平成16年10月末現在

で92に減りましたが、

多々良 発足初年

度は106事業所、5,

757人が加入しまし